

Sakurae nursery school



# 江津市立 さくらえ保育園



さくらえ保育園 完成イメージ（江津市桜江町 桜江中学校・桜江小学校のとなり）

【運営受託法人】

森下建設グループ

サンライフほのぼの有限公司

**さくらえ保育園 開設準備室**

（森下建設株式会社内）

tel : 0855-92-1360 fax : 0855-92-0182

担当：法人本部 今田

E-mail : takafumi.i@morishita-co.jp

# 「さくらえ保育園」の運営について

## 1. 今回の保育所統合と公設民営について

江津市においても、少子高齢化が進行し、年々子どもの数は減少しているものの、女性の社会進出などを背景に保育サービスに対するニーズは年々高まり多様化しています。このため、老朽化の進む市山・川戸保育所の公立2保育所を「江津市次世代育成支援行動計画後期計画」に基づき統合し、桜江地区の中核となる保育所として、新たな保育ニーズに対応するするとともに、保育所の健全経営を図るため民営化を推進されることとなりました。

そして運営法人の選定については、平成24年6月江津市がプロポーザル方式により公募。市が設置した「運営法人選定委員会」によって厳正に審査され、サンライフほのぼの有限会社が運営受託先と決定。当社といたしましては、それを受けて、現在、平成26年4月の開園に向けて準備を進めているところです。

## 2. 当社が保育所の運営を受託するにあたっての考え方

当社は、平成16年9月、江津市桜江町内において、民間企業として、はじめて、高齢者介護福祉施設（介護付き有料老人ホーム「さくらが丘」）を開設。現在まで、健全かつ着実にその運営を行なっています。私どもは、少子高齢化が進行するこの地域において、住みよい地域づくりと、福祉の精神に則り、そのノウハウと実績を生かすことで、次代を担う子どもたちの保育を通じて、江津市が策定した「次世代育成支援行動計画」の実現に寄与したいと考えています。

## 3. 施設の概要

- ◇ 施設名 さくらえ保育園
- ◇ 所在地 江津市桜江町小田536番地1
- ◇ 設置主体 江津市
- ◇ 運営法人 サンライフほのぼの有限会社（江津市桜江町小田856番地10）
- ◇ 定員 50名
- ◇ 構造 木造平屋建て
- ◇ 敷地面積 2449.33㎡
- ◇ 建築面積 617.21㎡

## 4. 保育時間

- ◇ 保育時間 原則として8時間
- ◇ 開園時間 通常時間 7:00~18:00  
延長時間 18:00~19:00
- ◇ 土曜日 通常時間 7:00~12:30  
12:30~17:30
- ◇ 給食は園内調理で、可能な限り地元の食材を使用する。

## 5.保育対象児・クラス編成

生後57日から就学前まで

年 齢	クラス名(りん 加ー)	年 齢	クラス名(りん 加ー)
5歳児	ゆ め (みどり)	2歳児	つぼみ (あ か)
4歳児	そ ら (そらいろ)	1歳児	ふたば (も も)
3歳児	に じ (きいろ)	0歳児	めばえ (し ろ)

## 6.運営体制

園長	保育主任	保育リーダー	保育士	調理主任	調理員	*法人本部長	嘱託医	
							内科	歯科
1	1	1	6	1	1	1	1	1

※施設全体の統括管理を法人本部にて行う。本部長は、介護付有料老人ホーム「さくらが丘」の運営管理業務等もあわせて行う。

### ■基本理念

- 1.子どもたち一人ひとりの、そして家族や地域の「いきいき」を大切にし、「強く優しく生きること」を応援します。
- 2.子どもたち一人ひとりの、「今ここに生きる」を大切にし、「人や自然に思いを馳せる」ことのできる心を醸成します。
- 3.子どもたち一人ひとりの、「夢」と「希望」を大切にし、「愛」があふれる保育を創造します。

### ■運営方針

- 1.「家庭の元気！勇気！感動！」を支援できる保育所
- 2.「子どもたちの元気！勇気！感動！」のチャレンジができる保育所
- 3.「地域の元気！勇気！感動！」に対応できる保育所

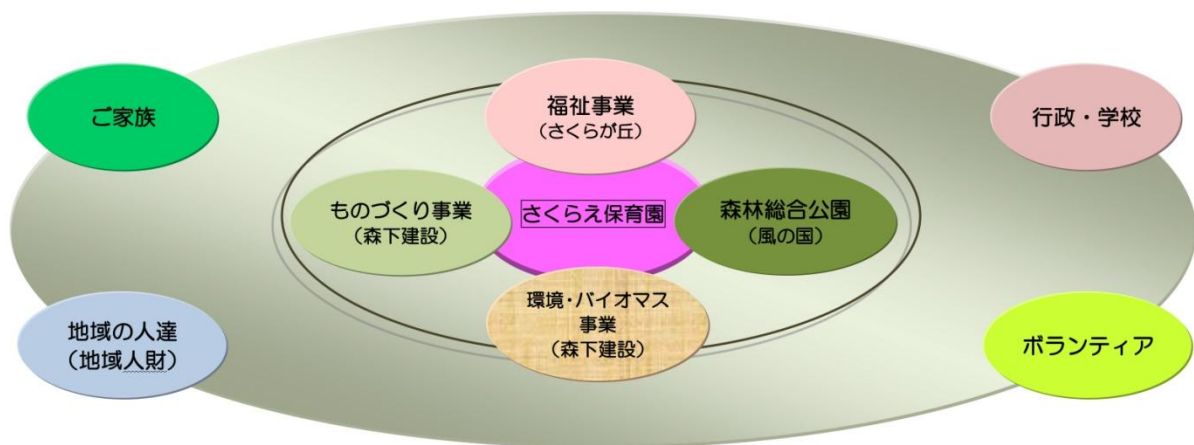


## サンライフほのぼのと森下建設グループについて

今回新設される保育所は、桜江町内の保育所が統合されるものであり、この地域（江津市桜江町）で事業展開を行う当社としても、非常に重要な問題と認識しています。

当社は、平成16年9月以来、介護、福祉事業を健全経営しており、さらには、グループ会社（森下建設グループ）が持ちうる各種の事業環境、機会を提供することで、次代を担う子供たちに、この素晴らしい地域の自然や産業、さらには地域の様々な人たちとの触れ合いの中で、すくすくと育てて欲しいと願っています。

## さくらえ保育園と森下建設グループのコラボレーション



「今、私たちができること・・・

それは、ここで生まれた子どもたちが、今ここで生きることに楽しさや喜びを感じ、はらかな夢や希望のもてる愛あるコミュニティー（地域社会）を創造すること・・・」



森下建設グループ  
サンライフほのぼのの有限会社